



南仏紀行第3弾

憧れの町エズ・・・

時間が止まる。鷲の巣村



香水工場駐車場よりエズ村を見上げて

鷲の巣村といえば、南フランスを代表する観光スポットになっている場所。中世に、たくさんの敵からの襲撃を避けるために作られた村は、その村自体が要塞。その鷲の巣村でも、最も人気があるのが、このエズの村。正式にはエズ・ヴィラージュというそう・・・。

南フランスのニースとモナコの間に位置しているのも人気の理由かも??かもしれません。

標高427m。下にある駐車場から・・・。左の写真は、駐車場手前のフラゴナール香水工場より写してみました。

村に入ると、石畳と、中世の頃を残すたたずまいが、私たちの心を刺激します。



村の入り口にあるエズ全体の絵地図。



熱帯公園からの撮影。絶景！！

まずは、村の入り口にある絵地図で、全体像を！！ 良く雑誌やガイドブックにある全体像は、ニースからの道の中腹で止まって撮影しなければ無理なので、取り合えず、絵地図で！ 村は、石畳と細い路地。古い建物をそのままに・・・急にお土産屋さんが現れます。

こういった町では、自分は現代にいながら、気持ちだけがどこかに迷いこんだ感じがします。



細い路地と、たたずまい。この中に現代が息づいているのかな～???



坂道、階段を登りながら、エズ村の最も高い位置にある、お城の跡…といっても、今では入場料の必要な熱帯公園となっています。大人は2.50ユーロ。でも、そこにある珍しいサボテンと共に、素晴らしい景色を眺める事ができるので、高くはないと思います。

山の上の村なので、至る所に階段が！

階段とトンネルと、新しいお店！！



石造りのホテルの看板



道しるべも…趣あり。



看板のひとつ



明かりと、看板もマッチ

素晴らしい景色を見た後は、中世の町に迷いこんでみては……。アートギャラリーなど、とても足を踏み入れる事ができないようなお店もあります。あの、ウォルト・ディズニーもここでバカンスを過ごしたとか？ このエズの村には、とても高級なレストランや、ホテルが建っています。私は見た事がないのですが、よく芸能人の贅沢な時間のようなテレビ番組でも取り上げられたとか？？。お客様の方が詳しいので困ってしまいます。



2階の窓から顔を出していた女の子。写真をとると言うと笑顔でポーズ！！



家の玄関??トンネルのような小道。



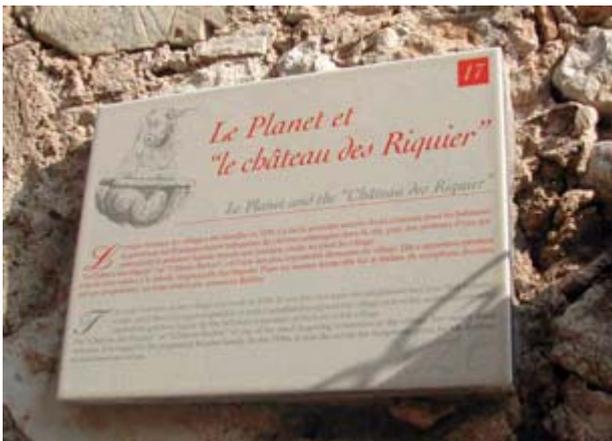
お客様の方が慣れていて、足取りも軽い?!

トンネルを抜け、空を見上げると...



迷いこんでしまった路地とアートギャラリー

南フランスで良く見かけられる噴水ですが...ありましたよ!この村にも...。何やら説明書きが、横の壁のところにありましたが...。ただただ見とれてしまった噴水。中世の頃の暮らしの為の泉だったのでしょ。今も使われている気配あり...横にバケツが置いてありました。



噴水の説明!!



何とも憎めない泉、口から水が...



有名なシャトー・ドラ・シエブル・ドール



入り口はかなり、入りにくい...

細い小道を奥のほうへ行くと、ホテルなんだか、レストランなんだか?? 入り口の地味な建物。宿泊客か、レストラン利用客しか入れない雰囲気。びくびくしながら覗き込んでみると、背後より、元気のいいお客様が。入ってみたーい!! という情熱が伝わったのか、中へ入れてくれました。そこには、素晴らしい景色が!! どうやら、テレビなどで良く取り上げられているらしく、お客様は「ここだ〜」と喜びの雄叫び!!

ここは、シャトー・ド・ラ・シェーブル・ドールと言う有名なホテル。レストランが有名でこのあたりでも超一流!! お金が有り余っている人しか食べないと言われるほど、値段も超一流らしいのです。確かに景色も超一流!!



超一流の眺め。ここで私もパチリとして写したのですが、景色にまけてしまったので…

ここエズの観光は、今回半日観光の1部だったもので、とっても時間が短くて…残念でなりません。やはり、こういった南フランスの村を訪のれるには1日たっぷりとおきたいものです。次は[南仏紀行第4弾モナコ…](#)です。

春田 久丹子 haruharuguapa@aol.com ※メールを頂くと、必ずお返事をしているのですが、着信拒否のメールアドレスの場合、お返事をしても帰ってきちゃうので……。寂しいです。^^

◆ページのトップへ◆